

エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状 2014 及び回答票

質問 0. 鉱物・金属に関するサプライチェーン上で貴社がどの部分にあたるかお答えください。（複数選択可）

- A. 鉱山操業
- B. 精錬
- C. 一次加工（地金等）
- D. 二次加工（部品等）
- E. 最終製品製造
- F. 商社・卸売
- G. 最終製品販売
- H. その他（ ）

質問 1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針や基準について伺います。

質問 1-1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針を策定していますか。また、策定していない場合、今後策定する予定はありますか。

- A. 鉱物・金属の調達方針を策定している
 (名称・公開場所：) 例；URL、掲載冊子名
- B. 鉱物・金属に特化した調達方針はないが、全般の調達方針でカバーしている
 (名称・公開場所：
 • 双日グループ・サプライチェーン CSR 行動指針（国連 GC10 原則に沿う内容）
<http://www.sojitz.com/jp/csr/priority/supply/>
 • 環境方針
<http://www.sojitz.com/jp/csr/environment/policy/>
 • 国連 GC10 原則を支持
<https://www.sojitz.com/jp/csr/group/effort/>
- C. 現在は全般の調達方針のみだが、鉱物・金属調達に特化した方針の策定を検討している。
 (策定予定期限： 年 月頃)
- D. 鉱物・金属の調達方針を策定していない。
 (その理由：)

質問 1-2. 質問 1-1 で A～C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針についてお答えください。

	鉱物・金属の調達方針において、どのような環境・社会問題への配慮を定めていますか (複数回答可)	具体的に定めている鉱物・金属、内容があればお答えください。	
		鉱物・金属	具体的な内容
A	<input type="checkbox"/> 土壌や水系・大気の汚染を引き起こして		

双日

		いないか		
B	<input type="checkbox"/>	野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか		
C	<input type="checkbox"/>	先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか		
D	<input type="checkbox"/>	児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか		
E	<input type="checkbox"/>	武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか		
F	<input checked="" type="checkbox"/>	その他 ・全般の方針である「双日グループ サプライチェーン行動指針、環境方針」にて包括的に、自然生態系、地球環境の保全、環境汚染の予防、人権尊重、強制労働、児童労働を定める		

質問 1-3. 質問 1-1 で A～C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針の達成を確認するための基準を定めていますか。

■A. 基準を定めている

(内容：事業投融資時の環境リスク(住民移転問題等社会面を含む)チェックの実施(各国のルール等に沿った環境影響評価、環境 DD の実施も含む))

公開 URL を以下に記載するか、資料等を添付してください。 (資料は公開対象外)

(名称・公開場所：)

□B. 基準を検討中

(策定予定時期： 年 月頃)

□C. 基準は定めていない

(理由：)

質問 2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮の展開状況について伺います。

質問 2-1. 鉱物・金属調達において、調達先に環境・社会問題への配慮を求めていますか (複数回答可)

	調達先に配慮を求めている環境・社会問題をお答えください。	配慮を求めている具体的鉱物・金属、内容があればお答えください。	
		鉱物・金属	求めている具体的な内容
A	<input type="checkbox"/> 土壤や水系・大気の汚染を引き起こしていないか		
B	<input type="checkbox"/> 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか		
C	<input type="checkbox"/> 先住民族・居住者の生活や土地・文化を		

双日

		侵害していないか		
D	<input type="checkbox"/>	児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか		
E	<input type="checkbox"/>	武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか		
F	<input checked="" type="checkbox"/>	その他（不定期で必要と思われる調達先に、全般の方針である「双日グループ・サプライチェーン CSR 行動指針」を通知し、自然生態系、地球環境の保全、環境汚染の予防、人権尊重、強制労働、児童労働につき包括的な配慮を求めている）		
G	<input type="checkbox"/>	鉱物・金属調達において環境・社会問題について特に配慮は求めていない		

G の場合の理由（ ）

質問 2-2 質問 2-1 で A～F と答えた方に伺います。鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、求めた内容についての確認を行っていますか。

- A. 確認を行っている → 質問 2-3 に進む
- B. 配慮を依頼するのみで、具体的な確認は行っていない

（その理由： ）

質問 2-3. 質問 2-2 で A. と答えた方に伺います。具体的確認手続き・内容をお答えください。（複数選択可）。なお、対象鉱物・金属別に内容が異なる場合は、表を適宜追加してご記入ください。

対象鉱物・金属	(対象取引はさだめず、包括的に対応)
対象とする環境・社会問題	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> A. 土壤や水系・大気の汚染を引き起こしていないか <input type="checkbox"/> B. 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか <input type="checkbox"/> C. 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか <input type="checkbox"/> D. 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか <input checked="" type="checkbox"/> E. 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか（・紛争鉱物） <input checked="" type="checkbox"/> F. その他（・不定期で必要と思われる調達先に、全般の方針である「双日グループ・サプライチェーン CSR 行動指針」に関するアンケートを実施し、自然生態系、地球環境の保全、環境汚染の予防、人権尊重、強制労働、児童労働につき包括的な確認を実施。 ・事業投融資時の環境リスク(住民移転問題等社会面を含む)チェックの実施(各国のルール等に沿った環境影響評価、環境 DD の実施も含む)） <input type="checkbox"/> G. 対象とする環境・社会問題は特定していない

双日

タイミング	<input type="checkbox"/> A. 取引開始時 <input type="checkbox"/> B. 取引開始後、定期的に実施（頻度： ） <input checked="" type="checkbox"/> C. 取引開始後、必要に応じて実施 <input checked="" type="checkbox"/> D. その他（必要と判断される、投融資の実施時）
手法	<input checked="" type="checkbox"/> A. 現地訪問調査（国際ルールおよび当社のリスクマネジメント体制にて現地訪問調査が必要な場合に環境・労働関連も適宜チェック。CSR調達に特化した調査も過去2度実施） <input type="checkbox"/> B. 聞き取り（ヒアリング）調査（聞き取り対象： ） <input checked="" type="checkbox"/> C. 書面（アンケート）調査（CSR調達に係るアンケートも過去3回実施） <input type="checkbox"/> D. 文献調査（対象とする文献： ） <input type="checkbox"/> E. その他（ ）
調査対象※	<input type="checkbox"/> A. 鉱山操業 <input type="checkbox"/> B. 精錬 <input type="checkbox"/> C. 一次加工（地金等） <input type="checkbox"/> D. 二次加工（部品等） <input checked="" type="checkbox"/> E. その他（必要とおもわれる当社の一次サプライヤー、一部二次サプライヤーを含む）

※社会・環境問題を確認する際、どの段階を対象としているかお答えください。

質問2-4. 質問2-2でAと答えた方に伺います。確認の結果、満足できる情報が得られましたか。

- A. 得られた（想定の効果は得られたが、更なる取組が必要と認識）
- B. 得られていない

回答率を含めた上記の選択理由（回答率%）

質問2-5. 質問2-2でAと答えた方に伺います。確認の結果、問題だと考えられる事象がありましたか。

- A. 問題があった
(内容：)
- B. 問題はなかった（＊補足：問題が発生していても、改善にむけて適切に対応中である場合は「問題だと考えられる事象」には含めない）

質問2-6. 質問2-2でAと答えた方に伺います。確認の結果、問題があった場合にどのような対応をおこなったか（質問2-5でAと回答した方）、もしくはどのような対応を行うことになっているか（質問2-5でBと回答した方）お答えください。

質問3. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果等のコミュニケーションについて伺います。

双日

質問 3-1. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果に対して、情報発信を行っていますか。

(複数選択可、情報発信を行っている項目の□にチェックを入れてください。また、行った情報発信のURLを以下に記載するか、説明資料等を添付してください。(資料は公開対象外))

A	ウェブ公開	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容 ^{*1} 、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：全般的なサプライチェーンおよび環境に関する取り組みを開示し、自然生態系、地球環境の保全、環境汚染の予防、人権尊重、強制労働、児童労働につき包括的な情報発信を実施している URL： http://www.sojitz.com/jp/csr/priority/supply/
B	取引先（上流）	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：(全般的な双日グループ・サプライチェーン CSR 行動指針を通知し、自然生態系、地球環境の保全、環境汚染の予防、人権尊重、強制労働、児童労働につき包括的な情報発信を実施している) URL もしくは資料名： http://www.sojitz.com/jp/csr/priority/supply/
C	顧客・製品使用者	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 実施していない 方法： URL もしくは資料名：
D	従業員	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：全般的な、CSR、事業を通じた環境・社会影響配慮などについて、紛争鉱物課題を含め周知および、研修を実施している URL もしくは資料名：
E	NGO・NPO	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 実施していない 方法： URL もしくは資料名：
F	鉱山・工場立地住民	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：

双日

		URL もしくは資料名 :
G	その他 ()	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法： URL もしくは資料名 :
H		<input type="checkbox"/> 問題意識はあるが、情報発信は行っていない (その理由 :)
I		<input type="checkbox"/> 鉱物資源採掘の際の問題を認識していなかった

*¹ 質問 2-3 の内容を指します。

質問 3-2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、関係者からフィードバックを得る双方向の仕組みを持っていますか。

A. 持っている

対象	具体的仕組み

※対象が複数ある場合は欄を追加してお書きください。

B. 持っていない (*補足：仕組みではないが、通常業務にて取引先と環境・社会配慮についてコミュニケーションをとる事について研修などで周知を行っている)

質問 4. 他社・団体との協力について伺います。

質問 4-1. 責任ある鉱物・金属調達を行うために、自社単独の活動（自社のサプライチェーンにおける活動を含む）以外に御社ではどのような活動を行っていますか？（複数選択可）

A. 国際的な取決めについてロビーイングを行う

B. 国際的なネットワーク等で協力して取組む（全般的な内容として：参加ネットワーク：国連グローバル・コンパクト／サプライチェーン、人権、環境、紛争鉱物について意見交換を実施）

C. 同業他社と問題を共有する場を持ち、業界を上げて取組む（全般的な内容として：参加している取組み：日本貿易会／環境、サプライチェーン、人権、紛争鉱物などについて意見交換を実施）

D. NGO・NPO や消費者団体と協力して取組む（協力している団体名：）

E. 採掘に伴う問題の認知度を上げる（取組内容：）

F. 自社単独の活動以外は行っていない

G. その他（）

質問 4-2. 鉱物資源・金属調達に関して、NGO との対話に関心はございますか。

A. 関心がある（鉱物資源・金属資源についてという事ではなく、全社的に NGO を含むステークホルダーとの対話進める考え方をもち、適宜対応しています）

B. 関心はない（）

双日

質問 5. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応に困難を感じていますか。困難を感じている場合、その原因となっていることは何ですか。 (複数選択可)

- A. 鉱物資源・金属のトレーサビリティを確保することが難しい
- B. 問題のある鉱物資源・金属を排除する方策がない
- C. 社会的要請がない
- D. 社内での理解が得られない
- E. その他 (難しい課題であるが、事業責任として実践するべきものと考えます。主に対応が難しい点は、関連法令、業界ルールとその施行に課題がある事。問題のチェック、改善とその評価方法が発展途上である事。)
- F. 特に困難は感じていない
- G. 鉱物資源・金属が環境・社会問題を引き起こしているという問題意識はない

質問 6. ドッド・フランク法（ドッド・フランク ウォールストリート改革および消費者保護法）の紛争
鉱物条項についてお伺いします。

質問 6-1. 貴社は対象企業ですか。

- A. 対象企業である
- B. 対象企業ではないが、取引先から調査を受けているもしくは調査を求められている (調査に対応している)
- C. 対象企業ではなく、ドッド・フランク法に関連した調査や活動を求められたことはない
- D. 把握していない